

別記

及下情報 第五報 查言後六時

争議本部書記局

我々が去る五日以来市電ゼネストを決定し今日迄既に入日間二系乱れが統制の下、一万二千全従業員の大衆の甚々たる行動は今や社会野に驚異をへさるゝに至つた。而して尚斗志益々盛んになりて愈々結束を固め最後の勝利を得る迄断平スト絶續の決意を以て我々の勝利を確保するものがある。見よ！我々のストを強行しようとする押圧せんとする態度は、我々の苦闘を意気するものと逐々静觀の立場に降り、当初又土日も実施するや五日間延期し十日後も実施することを志願した。此等と我々の斗争の圧力が如何に強力であるかを物語するものであり我々の力の強さを大衆階級に示す退却の要はない。然し下は我々此、彼等の一步退却と對して、油断しては行かぬ。不吉な五日間には彼等が我々の神志を懐柔し、強圧、威嚇による攪亂しある大衆階級と我々をいんとしたのである。市長と市民と市議のま細く、市長は家族と對して又威嚇的文書を送り搦手し斗争の遂行の切迫しを弄するものがある。我が我々は彼等の虚言を破りては、断平スト一步し退却し、日絶對に行かぬ。我々の進軍は、進軍此のストを最後の勝利と得る迄絶對する事だ。一人、東の者を出て下に結核するやば彼等不逞劣弱者と人間、教とし思ひぬ市長局長と放逐し暴卒を撤回せし事の本質である。斗争の第一の要因は斗争の遂行の強固なる結束と斗争力の強大にある。我々は一般大衆の輿論と味方になり、市長局長を窮地に退かす事である。第三は積極的技術による一万二千の全斗争団員が積極的行動を開始し、敵と對して大なる損害を與へ、又彼等と我々を對する事が必要だ。首脳部は尚幾多の技術がある。時上忘じ候に候み、其の技術は有効に活用するであらう。

▲悪気者は八十三名、退職希望者が出ると如何にもほろろ、ガヒ報平しく、あり入り参加してゐるが、被服の方から出たもの。争闘の斗争力には何等障りなし。二人を事て争んでゐる悪気者こそ捕れるものぞ。デマに乘る者！